

第5回 LES Japan ビジネスプランコンテスト 募集要項

動力をもつ「機械」が出現した第一次産業革命。続く第二次革命では「大量の機械」により大量生産が実現。更に、第三次革命では「自動化した機械」に進化。そして、第四次革命では様々なモノがインターネットにつながり、それを人工知能が制御する「自ら考える機械」になると言われている。このような世界の大きな流れの中、日本においても経済の発展のためにはイノベーションの継続的創出が必要不可欠です。中でも、知的財産をベースにした大学発ベンチャーに対しては、大きな期待が寄せられています。最近では、大学発ベンチャー企業も毎年のように150社以上が資金調達を実現する世の中にもなっているものの成功事例としてはまだまだこれからです。日本ライセンス協会（LES Japan）では、更なる底上げを目指し、学生を中心とする若い力によるイノベーションの創造とその発展を支援することを目的として、学生による知的財産を利用したビジネスプランのコンテスト「第5回 LES Japan ビジネスプランコンテスト」（「本コンテスト」）を9月に開催します。なお、本コンテスト優勝チームは11月にインドのニューデリー市にて開催される LES Asia-Pacific 大会（APAC 大会）に参加するチームとして選定されます。

1. 募集するビジネスプラン

本コンテストには、特許、商標、著作権、ノウハウ等の知的財産を基礎としたビジネスプランであること、という条件が設定されています。既存の商品、技術やサービスとは異なる、あるいはこれらの有する問題点を解決した、知的財産を利用した新しい商品、技術やサービスの事業化に関するビジネスプランを募集します。なお、ビジネスプラン自体は、学生の独自の成果物であることを要しますが、基礎となる知的財産については、学生自ら開発するものでも第三者の知的財産のライセンスを受けるものでも構いません。

2. 応募資格

日本国内の大学に在籍する学生(学部学生、大学院生(修士課程、博士課程)、博士課程修了後の研究課程に在籍する者(いわゆるポスドク))を一名以上含むチームであることを要します。チームは異なる大学のメンバーで構成することができます。ビジネスプランの作成および執筆においては学生が主要な役割を担うものとしませんが、学生以外の者がチームメンバーとなることや、指導教授および外部アドバイザーが指導することは可能です。なお、上記を満たしている限り、チームの人数に制限はありません。

3. スケジュール

参加登録及び提出：2018年7月10日(日)～同年8月31日(金)

書類審査結果通知：2018年9月7日(金)

本コンテスト：2018年9月28日(金)

《東京にて開催。詳細は『書類審査結果通知』時にお知らせします》

本コンテスト優勝チーム（APAC 大会への参加チーム）の決定：2018年9月28日(金)

APAC 大会用概要 (Executive Summary) 提出期限：2018 年 10 月 7 日 (金)

APAC 大会発表資料提出期限：2018 年 10 月 16 日 (火)

APAC 大会【インド ニューデリー市】：2018 年 11 月 13 日(火)

4. 応募方法

参加登録は、LES Japan のウェブサイト【<http://www.lesj.org/>】から行ってください。

ビジネスプラン要旨は、後記 7 の記載に従って作成し、LES Japan ビジネスプランコンテスト実行委員会(「実行委員会」、Student_BizCom@lesj.org)まで電子メールで送付してください。

5. 審査方法

1) 書類審査

提出されたビジネスプラン等の書類を実行委員会のメンバーが審査し、本コンテストに進むチームを選定します。

2) 本コンテスト概要

本コンテストは東京にて開催します。本コンテストに進むチームに対しては、審査担当の実行委員会メンバーから、本コンテストまでに補充ないし改善してもらいたい点などのフィードバックがなされることがあります。

本コンテストは、各チーム 15 分以内のプレゼンテーションおよび 10 分程度の質疑応答を日本語か英語で行います。本コンテストの優勝チームは、11 月にインドのニューデリー市で開催される APAC 大会に進むこととなります。優勝チームのみが APAC 大会に参加します。

3) APAC 大会

APAC 大会に進むチームに対しては、審査担当の実行委員会メンバーから、APAC 大会までに補充ないし改善してもらいたい点などのフィードバックがなされることがあります。

APAC 大会は、2018 年 11 月 13 日(火)の日程でインドのニューデリー市において開催される LES Asia-Pacific Regional Conference において行われます。APAC 大会でのプレゼンテーションおよび質疑応答は英語で行っていただきますが、質疑応答に関しては、通訳の補助が受けられます。各チーム 15 分以内のプレゼンテーションおよび 15 分程度の質疑応答を行います。APAC 大会終了後、優勝チームなどを発表します。

APAC 大会には、LES Asia-Pacific の他国からも参加します。日本から APAC 大会へ進む参加チームについて、3 名以内に限り、インドのニューデリー市の APAC 会場までの交通費および宿泊費を LES Japan から副賞として支給します。

6. 賞金・賞品

本コンテスト

優勝チーム : 賞金 10 万円

副賞 APAC 大会参加に必要な交通費および宿泊費

APAC 大会

優勝チーム : 賞金 3,000 米国ドル

準優勝チーム : 賞金 1,000 米国ドル

7. ビジネスプランの内容

□要旨(2 ページ程度) 書類審査に必要ですので、応募時に送付してください。

□ビジネスプラン(20 ページ以内)ー以下の内容を踏まえるのが望ましいです。

- 組織概要(人員計画を含む。設立予定の会社でも可)
- 知的財産戦略(保有・取得・ライセンス等)

注:知的財産とは、特許、意匠、商標、著作権、営業秘密(ノウハウ)等を指しますが、知的財産創作物であればこれ以外のものも含まれます。知的財産の「保有・取得・ライセンス」は実際に保有等していなくても例えばライセンスを受ける前提でも構いませんが、想定しています知的財産の内容を明確にする必要があります。知的財産を所有することでどのようなビジネスを発展させるか、等を記載してください。

- 製品、技術、販売又はサービス
- 開発計画
- 市場分析(競合分析を含む)
- 販売計画 資金調達計画および損益計画を含む 3~5 年の財務概要

8. 審査基準

ビジネスプランは、以下の基準に基づいて審査されます。

- 1) 事業の全体としての魅力
- 2) 知的財産およびライセンスの要素についての質
- 3) 提供される製品ないしサービスの質
- 4) 市場性(市場における明確な需要があること)
- 5) 特徴的な能力(競争優位性)
- 6) マネージメント能力(マネージメントチームが予想されるリスクに対応できること)
- 7) 財務(ビジネスにおける財務上の要件を理解していること)
- 8) 投資の可能性(投資機会を得るような可能性を有するか)

プレゼンテーションは、上記に加え、プレゼンテーション自体および質疑に対する応答等についても審査対象となります。

9. 注意事項

- ・ビジネスプランは、提出された際に機密性を喪失したものと扱われます。ビジネスプランの開示は、審査員、指導者、本コンテスト関係者、本コンテストの観客および実行委員会メンバーのみに対して行われます。いずれのチームも、何人に対しても、非公開/機密保持の声

明への同意又は署名を求めることはできません。仮にビジネスプランに機密又は独占所有物等の記載があったとしても、受領者に機密保持義務はなく、又は受領者によって機密保護はなされません。

- ・審査員、本コンテスト関係者および実行委員会(総称して「本コンテストグループ」といいます。)は無償で活動しており、助言又はサービスを提供する如何なる義務も負いません。また、本コンテストグループは、いかなる場合においても、本コンテストのために若しくは本コンテストを代表して行う助言、情報若しくは決定、又は付随的若しくは結果的なあらゆる損害についての責任を負わないものとします。
- ・本コンテストグループのいずれかの者によって表明される見解は当該各個人のものであり、LES Japan、LESI、又はその他の者若しくは組織の見解ではありません。
- ・本コンテストへのビジネスプラン提出により、各チームメンバーは、本募集要綱並びにLES Japan および実行委員会が本コンテストに関して行う決定について、同意したことになります。また、各チームメンバーは、チームが提出するビジネスプランのあらゆる権利および利益を有しており、当該プランに含まれる情報が正確かつ完全であること、また、ビジネスプランを本コンテストで提出することにより契約への違反又は特許、著作権、営業秘密、独占所有物若しくは機密情報、商標、パブリシティの権利若しくはプライバシーの権利等、第三者の権利の侵害が発生しないことを表明し、保証します。
- ・LES Japan は、大学名、チーム名、ロゴおよび要約等、チームおよびビジネスプランについての一定の情報を本コンテストに関連するマーケティング並びに広報目的で使用する権利を有しています。
- ・本要綱で想定されていない事態が発生した場合には、LES Japan により解決され、その決定が最終的なものとなります。LES Japan は通知なしに本要項を変更する権利を有しており、これには本要項で対象とされていない事態が発生した場合、又は必要に応じた既存の条項の解釈若しくは明確化を含みます。
- ・応募書類は一切返却されません。必要に応じて、各チームに対し記載された応募書類以外の書類の提出が求められることがあります。本コンテストへの参加にかかる費用は、各チームのメンバーの負担です。

(以上)

[参加登録フォーム]

第5回 LES Japan ビジネスプランコンテストへようこそ!

応募期間:2018年7月10日(火)~同年8月31日(金)

このページから、「第5回 LES Japan ビジネスプランコンテスト」(「本コンテスト」)への参加登録を行うことができます。参加登録を行う前に、募集要項に目を通しておいてください。なお、ご登録頂いた情報は、本コンテストの実施及びプロモーションの目的にのみ使用します。

参加登録を行うチームは、以下のフォームに必要事項を記入の上、送信ボタンを押してください。登録後、登録された情報に変更が生じた場合には、本コンテスト実行委員会(「実行委員会」、Student_BizCom@lesj.org)までご連絡ください。

参加登録されたチームは、上記期限までに、実行委員会(Student_BizCom@lesj.org)まで電子メールにてビジネスプランをお送りください。

期間内にビジネスプランが提出されない場合、参加登録はキャンセルされたものとし、本コンテストへの出場は出来ませんのでご注意ください。

ビジネスプランは、日本語または英語でのみ受け付けます。

記

1. 個々のチームメンバーについて、以下の各項目を「、」で区切り入力してください。

- ・氏名
- ・所属大学(又は大学院)
- ・専攻
- ・所属コース(学部課程、修士課程、博士課程、ポスドクなど)
- ・卒業予定年(又は卒業年)
- ・メールアドレス

例:山田太郎、□□大学、工学部電気電子工学科、学部課程、2020年卒業予定、aaa@bbb.ac.jp

鈴木花子、△△大学、理学研究科物理学専攻、修士課程、2019年卒業予定、ccc@ddd.ac.jp

田中一郎、〇〇大学、経済学部経済学科専攻、学部課程、2010年卒業

株式会社●●、●●事業部●●課所属、ggg@hhh.co.jp

2. チームのアドバイザー(教授等)の氏名、立場、メールアドレスを入力してください。各項目を「、」で区切り、複数人の場合には一人一行で入力してください。

例:佐藤二郎、△△大学工学部電気電子工学科教授、iii@jjj.ac.jp

3. 今回登録されるビジネスプランの業種を、下記の中から1つ選択してください。

- 化学、エネルギー、環境、材料
- コンシューマー製品
- 電気、IT、通信、運輸
- ライフサイエンス
- その他

4. 登録されるビジネスプランにかかる事業が以下に該当する場合、チェックをしてください。また、該当するものについての詳しい内容を記入してください。

- 2018年以前に大きな売上収入や出資を得ている
- 研究助成金を受けている
- 友人及び家族以外からの投資を受けている

5. 登録されるビジネスプランに関する知的財産を、下記の中から選択してください。複数選択可能です。

- 特許
- 実用新案
- 意匠
- 商標
- 著作権
- 営業秘密(ノウハウ)
- その他

6. ライセンスを受ける場合には、その可能性について教えてください。

- すでに許諾を受けている
- 交渉中
- 何もしていない

7. LES Japan ビジネスプランコンテストの実施をどこで知りましたか。

- 担当教授等から
- 同級生・先輩・後輩等から
- 日本ライセンス協会会員から
- ホームページで見て
- その他

(以上)